

教職員自主的研究推進事業 実績報告書

研究グループ名【 図工・美術授業研究グループ 】

代 表 者 の所属・ 職・氏名	高砂市立伊保小学校	連 絡 先	住所	高砂市伊保東 1 丁目 1 8 - 1
	教諭 奥村隆則		T E L	0 7 9 - 4 4 7 - 4 3 4 1
			F A X	0 7 9 - 4 4 8 - 0 7 4 6
			e-mail アドレス	iho-s@takasago.ed.jp

活動実績

研究テーマ

創造の根っこをはぐくむ ―創造活動の喜びを味わわせる図工・美術科の授業づくり―

研究の概要

1 研究内容

小・中学校の図工・美術科の教員で研究グループをつくり、「創造の根っこをはぐくむ ―創造活動の喜びを味わわせる図工・美術科の授業づくり―」をテーマに、課題の内容設定、素材の研究、道具用具の習得方法などを工夫した授業研究を進め、実践的な研究に取り組む。

2 研究経過

5月31日 「創造性の根っこをはぐくむ」授業のイメージを考察する。

10月 4日 「創造性の根っこをはぐくむ」授業実践をする。講師秋田喜代美先生による講義及び指導助言を受ける。

12月 1日 「創造性の根っこをはぐくむ」授業実践をする。

1月19日 「創造性の根っこをはぐくむ」について意見を集約・共有する。

2月18日 美術展を通して「創造性の根っこをはぐくむ」授業のイメージを共有する。

2月21日 「創造性の根っこをはぐくむ」授業実践についてまとめる。

3 成果と課題

(1) 成果

- ・高砂市内の小・中学校の図工・美術科の教員で、研究グループができ、授業研究などの研究活動に取り組むができた。
- ・「創造の根っこをはぐくむ」授業のイメージがつくられ、高砂市内の小・中学校の図工・美術科の教員で、それを共有できた。

(2) 課題

- ・「創造の根っこをはぐくむ」授業のイメージはつくられたが、高砂市内に広める方法を工夫する。
- ・小・中学校の図工・美術科の教員に、幼稚園やこども園の教職員も交えて、保育・授業づくりを進めていきたい。